

監査委員からの意見

◎一般会計、特別会計の審査より

★財政運営

財政諸指数は良好な状態だが、経常収支比率が依然高い水準で推移している。

新型コロナウイルス感染症の影響や法人町民税の税率改正により町税が減収となっている。

既存の経常経費の節減に努めるとともに、特定財源の確保や基金の見直しなど絶え間ない取組により更なる適正な財政運営を。

★収入の確保

税務課では、町税の滞納解消を図る収納方針を立て業務を着実に実施し、改善の努力が認められる。

住民の不公平感、不信感を生じさせない徴収及び収入未済金の改善に更なる努力を。

回収が極めて困難な不良債権は、計画的な債権整理を。

★事務事業評価

多様化する町民ニーズや社会情勢の変化を的確に把握し、事業の必要性や目的を明確にする。

業務改善や事務事業の再編・整理を行い行財政改革に努めて、各部署においてはマクロ的視点で経営改善にも取組を。

★今後について

新型コロナウイルス感染症の収束が不透明な中、新たな行政課題や社会情勢の変化に的確な対応が求められている。

第5次総合計画の施策及び公約の実現のため、町は住民とともに知恵と力を発揮し、生きる喜びあふれるまちづくりができるよう期待している。

◎水道事業会計の審査より

① 経営状況は、今後も厳しく、経常経費の削減や水道料金の徴収向上など経営改善に向けた取組を。

② 最適規模の施設による効率的運営を目指し、安定的経営に努力を。

③ 令和3年度から10年間を計画期間とした「松前町水道事業経営戦略」が策定されている。これに基づき安定的な事業継続を。

◎下水道事業会計の審査より

① 令和2年度から下水道事業は企業会計を導入することに。

独立採算の原則に立ち、経営の健全化を。

② 整備済区域の未接続世帯の早期接続の促進及び使用料の徴収など経営努力を。

③ 「松前町下水道事業経営戦略」に基づき安定的事業継続を。

★議会として(結び)

昨年度、行政側に対し「各事業への評価の詳細を資料に明記してほしい」と議会より提言した。

適切に対応して頂き、議論の方向性や内容の精査にも役立った。

コロナ禍の影響で多くの事業の中止や延期による今までのない決算となった。

令和2年度 主な事業内容

(単位:万円)

事業名	事業費	一般財源	成果及び課題
庁舎感染症対策	251	0	状況によっては新たな対策が必要
オンライン会議システム	529	0	開催回数が増えるようなら機器等の拡充が必要
避難所感染症対策	4177	0	避難所の感染症対策の強化
消防詰所建設	8070	1406	第9分団消防詰所完成 未整備詰所を整備
保育所一般管理(清掃・消毒)	135	0	保育士の負担軽減で実施 健全な保育を提供
コミュニティ施設感染症対策	943	243	集会所での感染症拡大防止に寄与 快適な環境支援
私立保育所等感染症対策支援	364	0	感染拡大防止のため、来年度も同様に対策が必要
子育て世代支援相談	445	148	多様な相談・ニーズに対し、子育てネットワークが必要
湛水防除施設改修	2285	5	施設老朽化に伴い、修繕や更新費用の増加が見込まれるため、対策が必要
新型コロナウイルス緊急経済対策	12623	2	プレミアム商品券の経済効果 継続した経済対策必要
教育施設感染症対策	1229	63	子どもたちが安心な学校活動を行うための感染症対策用品の整備
給食センター感染症対策	207	70	発注停止での損失について、継続して助成をできる仕組みの検討
社会教育施設感染症対策	1727	0	全館空調設備、北公民館静養室空調設備改修で換気機能が向上